

「人の命」と「健康」と「ふつうの人間らしい暮らし」を求める裁判～原発賠償関西訴訟の第3回公判傍聴に行きました。（4頁）



撮影：たけぞうさん



模擬法廷（撮影：参加者 C.H さん）



✂ [言いたい放題！ アッキー28号 (8)]

『生き心地の良い町』を読んで

✂ ドキュメンタリー映画「風は生きよという」♪

✂ 原発賠償関西訴訟の第3回公判傍聴に行きました♪

✂ 珍しい浪華ことば (2) “大番附を中心に”

✂ 今月の五行歌

✂ 回り回って、お互い様(#^.^#)

助け合い支え合う、東洋の考え方を取り入れて、ラクに生きよう！

✂ イベント紹介 ✂ 編集局より／LIP配布場所／会計報告

「LIP編集局」 <http://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス：lip@love-dugong.net

TEL：070-5653-6913 (18時以降) FAX：020-4665-8668

郵便振替口座 00920-8-120259 (LIP編集局)

『生き心地の良い町』(岡檀、講談社、2013年)という本を、友人から貸してもらった。副題に『この自殺率の低さには理由がある』とある。高齢者の自殺率が突出して低い徳島県海部町を調査して、「生き心地の良さ」の理由を探り、そこから自殺防止のための方策を提案するという内容の本だ。「これ、いいよ。読んでみて!」友人から手渡された本には、水色の付箋がたくさんついていて、数えてみると、35枚。負けずに私も黄色い付箋を、読みながら頁の下部につけた。読み終わると、付箋の数はちょうど百になっていた。興味を引かれるところだがそれだけたくさんあったのだ。

著者の岡檀(おか・まゆみ)さんは、社会人入学した大学院で、自殺を引き起こすさまざまな社会的要因の中で、生活の基盤であるコミュニケーションの特性に注目、「日本の自殺希少地域における自殺予防因子の研究」という博士論文を書き上げた。この本は、いわばその論文の「メーキング・オブ」だ。

本を読む者は、自殺希少地域(自殺率の低い地域)における自殺予防因子に関する研究という、これまで手つかずの難しいテーマに取り組む著者と共に、わくわくドキドキ。太平洋に臨む海辺の町で、開放的で好奇心に富んだ人たちの生活に接し、多様性を尊ぶ文化に、驚嘆することになる。

たとえば、海部町では、赤い羽根募金が集まらないという。隣接する他の町村では、赤い羽根の募金箱を回せば、住民たちはほぼ同額の募金を入れて、次の家へと送っ

言いたい放題!

アッキー-28号 (8)

『生き心地の良い町』を読んで

ていく。しかし海部町では、そうはいかない。「だいたいが赤い羽根で、どこへ行て何に使われとんじえ」と問い詰められ、担当者はたじたじ。でも、単なるケチや分からず屋ではない。自分



分がいいと思うもの(たとえば祭りに引く山車の修繕)には大枚をはたいて寄付したりする。募金や老人クラブへの加入率は、海部町は周辺地域の中でもっとも低い。それは、他人と足並みをそろえずに、自分ひとりが他と違った行動をとったとしても、それだけを理由に周囲から特別視される心配がない、ということが前提となっているのだろう、と著者は解き明かしてくる。

いろんな人がいた方がよいとするところ。職業上の地位や学歴等によるのではなく、人物本位主義を貫くところ。どうせ自分なんて、と考えず「自己効力感」が高いこと。「病」は市に出せ、と言い、問題を早めに関示し、周囲から対処法を教えてもらおうとするところ。ゆるやかにつながる絆を保つこと。海部町で特徴的にみられる、この五つのことが、自殺予防因子としてはたっている」と著者は結論づけ、そこから新たに全国の市町村を縦覧、自殺率に影響を与える地理的特性を特定していく。

海辺の村には自殺が少なく、険しい山中の村には自殺が多発すること。互いに密に助け合う関係は裏返せば拘束となり過剰な自己責任感で人をがんじがらめにしてい

く側面があるということ。そして、そんな調査・分析の結果を踏まえ、「いいところ取り」で自殺予防に役立てる提案がなされる。

インタビュアーに応じる人たちのいきいきとした言葉と、人を信じよりよい未来を築こうとする、まっすぐな著者の思いが随所にひかる文章に、時々涙しながら読み終わった。

親の会に持参して本を見せると、「読みたい。付箋のついたままで貸して!」と言う人がいて、大爆笑。わあ、そんなことを言ってくれるなんて、うれしく思った。

本を貸してくれた友人は、「小中学校の特別支援学級について、この町は異を唱えている。ひとつのクラスにいろんな個性があった方がいいと言ってるんだって」と話してくれた。「個人の自由を侵し、従属させようとする行為に対して『野暮』って言うのは、いいね。若い人にも共感できるはず」。別の友人はそんなことを言っていた。それぞれ人によって、印象に残る箇所が違っていたりするだろう。それを語れば、また新たな気づきが生まれるだろう。そう、私たちは響き合う存在なのだろう。たとえば、出会う人につこり笑顔。困っている人を見かけたら、「何かお手伝いできることはありますか?」そんなさりげないことから、住み心地の良い町が実現できるのではないかしら……。思いが広がっていく。

(著者プロフィール)心に抱く言葉は、「人生の勝利者になる」。現実には厳しいけれど、地を這うように、一歩ずつ。はるか高みをめざします。

人工呼吸器ライフって？ ドキュメンタリー映画「風は生きよという」

3月8日、大阪市北区のグランフロント大阪で、ドキュメンタリー映画「風は生きよという」大阪上映会&座談会—人工呼吸器ライフも悪くないよ☆〜地域啓発フォーラム〜が開催されました。

「風は生きよという」は、人工呼吸器を使用している、東京、北海道、大阪の4人の方の生活を映した、56分のドキュメンタリー映画です。タイトルの「風」とは、人工呼吸器が動く時に聴こえる、「グオー、グオー」という音。その音のする場所で暮らしている人の姿を、カメラは淡々と追います。自立生活センターではたらきながら、車椅子を操り、普通の暮らしを送る人たち。ボランティアを育てながら、家族と共に生活し、まばたきを介助者に読み取ってもらって語るといふかたちで、人工呼吸器ライフの発信につとめる人。そして、『LIP』2011年10月号に登場してくれた、枚方市在住の新居優太郎さん。地域の中学校に3年間通い、普通高校の受験に向かう姿がばっちり映っていました。ごく自然に街で生きている、人工呼吸器ライフも悪くないよ、そんなことが素直に感じられるような映画で、とても見やすく共感できました。

映画上映の後には休憩をはさんで、座談会。白衣の医師と看護師に扮した男女の軽妙な司会のもと、「キスする時はどうしてるの?」と会場から質問が飛び出したり、大変な盛り上がり。人工呼吸器を使用するということが、とても身近に感じられました。実は、人工呼吸器を使用する前には大変悩んだ、呼吸器を付けたくなかった。しかし、使い始めてみると非常に楽になった。生活の幅が広がり、以前より



「呼吸器解体SHOW-!!」と題した座談会の出演者は、大橋グレース愛喜恵さん(愛称:グレース)、高橋雅之さん(愛称:まっさん)、藤原勝也さん(愛称:かっちゃん)。

とても楽しく生きている。このことを伝えたい……。複数の方がそう語られていたことがとても印象的です。知らないことは怖いこと。そんな言葉も聞きました。本当にそうだと思います。人工呼吸器は、いのちをまもってくれる機械である。人工呼吸器を使うのは怖くない。映画と座談会を通じて、それが実感できました。(LIP編集局 豊高明枝)



新居さん親子



「人の命」と「健康」と「ふつうの人間らしい暮らし」を求める裁判 原発賠償関西訴訟の第3回公判傍聴に行きました

3月5日大阪地方裁判所で、原発賠償関西訴訟の第3回公判が行われました。この裁判は、2011年3月の福島原発事故で関西に避難してきた人たちが、国と東電に対して、被害の完全賠償をさせること、事実関係を明らかにして、事故の真相究明を行うことを、訴える裁判です。2014年10月号、本年1月号に続き、裁判の様子を報告します。

今もなお続く、避難者の苦しみ

傍聴希望者142人と多数のため抽選が行われ、残念ながら、私は「外れ」。近くの中之島中央公会堂小集会室で、本物の法廷と同じように行われる模擬法廷を見ました。

今回法廷では、被告・国から準備書面1通、被告・東京電力から準備書面2通が、提出され、原告2人の意見陳述が行われました。最初の意見陳述は、福島市から宝塚市に11歳（当時）の子と実母と共に避難してきた女性のお話。原発事故直後、放射能汚染の事実を教えられなかったため、避難所で水を求めて一日中外にいたこと、初夏にひどい倦怠感に襲われ移住を決意したこと、原発事故後2年たちやっ

と受けることのできた県民検査で、子どもも自身も甲状腺に複数ののう胞が見つかったこと、「みんな（のう胞）があるみたい。自分だけじゃないから」と子どもは言っていること、そんな話を聞きました。続いて、福島県の羽鳥湖畔でペンションを経営している男性から、家族と共に滋賀県・草津市に避難し、現在単身で現地に戻り、ペンション再開に取り組んでいること、しかし宿泊予約は例年の2～3割で非常に厳しい状況、営業補償も打ち切りを通告されたということ等を聞きました。

模擬法廷の後、公判終了後の原告団弁護団を迎えて報告集会。第1次、第2次、第3次提訴の足並みが今回でようやくそろったこと、公判開廷前に「拍手はするな」と注意されたが、今回も意見陳述後傍聴席から拍手が起こり、それを裁判長が制止しなかったこと、そのように心を打つ陳述であるにもかかわらず、東電の代理人には全く通じない、そのことがよくわかったということ。法廷での様子等の報告を弁護士の方から聞いた後、京都、兵庫でも行われている訴訟の原告の方や、サポーターの方々の話を聞きました。次回の公判は、5月28日午後1時からです。（とよたかあきえ）

ウクライナでは「居住禁止」の汚染地域。そんなところに、日本人は住んでいるの？

『新たな「放射線安全神話」～今、歴史から何を学ぶべきか？～』

——日本科学史学会第61回年会シンポジウム（一般公開）報告—— をいただいて

傍聴希望の抽選を待つ間に、『LIP』2011年7月号に放射線被害に関する記事を寄稿いただいた藤岡毅さん（同志社大学・嘱託講師（科学史科学論））から、2014年5月25日酪農学園大学にて開催された上記シンポジウム報告の別刷をいただいて、読みました。

要約すると、次のようなことです。東京電力福島第一原発事故から3年余り経過したシンポジウム開催時にいっても、放射能汚染がいまだ進行中であること。2013年に気象学の専門家が公開したデータによれば、事故で放出された放射性物質の総量（滞留水含む）は、セシウム137でチェルノブイリ原発事故の1.87倍、セシウム134で3.06倍、ヨウ素131で1.18倍。東電福島原発事故の放射性物質総放出量は、2013年時点ですでにチェルノブイリ原発事故をはるかに上回っていた。この衝撃的な

事実はマスコミにも報道されず、ほとんどの日本人に知られていません。

また、チェルノブイリ原発事故後、現地では、555キロベクレル/m²（年5ミリシーベルト）を超える汚染地域での居住は禁止、185～555キロベクレル/m²（年1～5ミリシーベルト）の地域は「移住の権利ゾーン」とされ、住民の自由意思で汚染のない地域で生活する権利が保障されています。一方、日本では、これまで居住禁止とされていた避難指示地域のうち年20ミリシーベルト以下の地域の避難指示が解除され、指定解除地域住民への補償が段階的に打ち切れようとしています。つまり、年20ミリシーベルトまでの被ばくを甘受せよと、政府は住民に強要しているのです。——読んでいて、ドキドキ胸が苦しくなってきました。5月号に続きます。（とよたかあきえ）

前回は番付けの前頭10枚目までの浪華ことばを書きましたが、それらの内容が判らなければ使う事も出来ず、面白くも有りません。今回はそれらの上位の言葉を解説していきたいと思います。電子辞典の“広辞苑”ではある物も有れば、無い物も有り、その上一般的で方言としての解説がありませんので、今回は以前に書きました牧村史陽編の“大阪ことば事典”を中心に抜粋して書いてみたいと思います。それではまず東方の横綱から始めたいと思います。

東方

横綱 えげつない (形) 濃厚な、辛辣な、酷烈不快な場合などに用いる形容詞。えぐいから出たとも言われるが、いかつい→いかつない→えかつない→えげつないの変化とも考えられる……。“ない”は無いではなく甚だしいの略。例えば、エゲツナイやっちゃ(しぶちな奴、高利をむさぼる貪欲な親父、年増の厚化粧、助平爺もみなこの中に含まれる)。そんなエゲツナイこと人前と言うもんやない(低劣な猥談などに)。

大関 けったいな (形動) 妙な、変な、へんてこな、可笑しい、奇態な、いやな、不思議など色々な意味を含んだ実にケツタイな言葉であって、エゲツナイとともに上方弁の両横綱と言っても良い。例えば、けったいなやっちゃんア(容貌の奇妙な人では無くえたいの知れない変な奴)。ケツタイな工合や(体の調子が悪い時などにも)。

関脇 しょうむない (しょうもない) つまらない、くだらない、取るに足らない、仕様もないの訛りである。例えば、何やしょうむない(何だつまらない)。しょうむないやっちゃんア(くだらない奴だね)。

小結 みずくさい (形) 水っぽい(味が)、よそよそしい。愛情の薄いことにも言う。例えば、えらい水くさいこと言うねんやなア。

前頭 あほらしい (形) 馬鹿らしい。「アホラシイやおまへんか」「アホラシイて物が言えん」などと用いる。例えば、アホラシイてかなわん(馬鹿らしくてたまらない)。さらにこれがアホラシて、サミシてと短音化する。

全 くだくだしい (形) 煩雑で煩わしい。しっこい。くどい(此項広辞苑)。

西方

横綱 がしんたれ (名) 甲斐性無し、意気地無し、ガシンは餓死で飢え死にするより他能のない人間、取り柄のない役立たずの意から人を罵倒する言葉に転用された物である。“タレ”は貧乏タレ、シミッタレ等と同じく垂れるの議で軽蔑を含んだ接尾語。

大関 ばんく (名) 番狂わせの意。女を作ったり金を使い込んだり、不義理を重ねて行方をくらますことを『ばんくしよった』という。

関脇 あっけらかん 事の意外にあきれて、ぽかんとした様。少しも気にせずけろりとした様(此の項広辞苑)。

小結 ちゃらんぽらん でたらめ。出放題。でまかせ。チャラッポコ。嘘の多いいい加減な話などに言う。例えば「ちゃらんぽらんばかり言うやっちゃん」等と言う。

前頭 ろくすっぽ (副) 満足に、充分に、真面目に、正しく、ろくに等と同意で、下に必ず無しという意味の否定の語を用いる。例えば、ロクスっぽでけもせんくせに(ろくに出来もしないで)。

珍しい浪華ことば(2) “大番附を中心に”

全 じゅんさい (蓴菜) (名) 睡蓮科に属する水草。転じてでたらめ、よい加減な事の意に用いる。全国方言辞典には、1) いい加減、でたらめ、じゅんさいな事を言う。2) 虫が良い、勝手、只で呉とはじゅんさいだ等が書かれている。

前回と今回大阪弁の番付けに載っている言葉を抽出して書いてみましたが、私達の小さい頃の言葉が既に使われなくなっており、言葉は比較的短い期間で変化していることが判ります。これから見ても言葉は生き物だと思います、此の変化は言葉が成長して、育っていく物であり、上手く育てなければとてつもない方向に行くのでは無いでしょうか？

世界に類のない日本語の美しい表現を未来に伝えていく様にする必要があります。それが日本語を日常使っている我々日本人の役目だと思います。

次回はまた面白い物を探して書いてみたいと思っています。 『おわり』

小田川徳男

LIPが選ぶ

今月の五行歌

寝起きから

くしやみ連発

来たねえー

えっ、汚ねえなんて

言ってねえし

ゆきまゆ

三年間

気づかなかった

茶道部と柔道部

部室から見える道場

道場から見上げる目

さなぎ

こんな

おばさんなん?

写真の

私に

呟いている

まゆみ

【五行歌ひらかたミニ歌会】

☆毎月一度月曜日午前10時半〜12時半、メセナひらかた諸活動室で集まっています。

問合せ akkie.toyotaka@gmail.com
または、090-5893-5635 (とよたか) まで

回り回って、お互い様(#^.^#) 助け合い支え合う、東洋の考え方を取り入れて、ラクに生きよう！ 連続学習会最終回のご報告

3月11日(水)午後ラポールひらかたにて、放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」主催で、特別支援教育をテーマとした、連続学習会第三回(最終回)が開催されました。

「子育て支援では一般に、時間、空間、仲間の『三つの間』が大切といいますが、『仲間』をつくるにはハードルが高いときもある。私は『仲間』はあればいいけれど、絶対に必要だとは思えない。友達がいなくても、その場に違和感なく一緒にいることができればいい。だから、『人の間』が大切だと言っています」。講師の言葉を聞いて一瞬驚き、次に安堵の気持ちががわきました。そうか、もしもわが子に友達ができなくても、その場に自然にいたことができれば、それでよしとしているのですね……。

人をピラミッドみたいに並べて優劣を評価するような西洋の考え方に対して、古代中国の陰陽五行説をはじめ東洋の考え方は、独

自な視点を持っています。相手を生む関係、相手をやっつける関係、相乗効果でますます盛んになる関係といった、陰陽五行の循環的な思想は、誰か一人が決定的な強者となって他者を支配するというより、むしろ互いに助け合い支え合っていくというような関係へと、心を向けていってくれます。人を押しのけてトップを目指すより、何事も回り回ってお互い様と、助け合い支え合うような関係が、子どもにとっても心地よいのではないかということ。そんなお話を聞いて、なるほどと納得できました。

連続学習会終了後も、毎月一度水曜日ラポールひらかたで情報交換・交流会を開催していきます。次回は、4月15日10時半から。イベント情報欄で詳細ご確認の上、お気軽にお越しください。

(放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」豊高明枝)

イベント・サークル・ボランティア情報

【参加者募集】 枚方自閉症児(者)親の会 月定例会

- ◆日時 4月15日(水) 10時~12時
 ◆会場 ラポールひらかた4階
 ◆主催 枚方自閉症児(者)親の会
 ◆連絡先 松崎072-845-3014
 宮本072-859-3358
 ◆費用 無料

【参加者募集】 とれぶカフェ

- 今月はコカリナ演奏です。お茶やお菓子をたべながら、みなさん聴きに来ませんか♪
 ●日時 4月24日(金) 18時30分~20時30分
 ●場所 ラポールひらかた4階ミーティングルーム1・2
 ●参加費 高校生以上500円 中学生以下・障がい者300円

【参加者募集】 放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」
情報交換・交流会

- 子どものこと、学校のこと、高校進学、勉強や、家庭での時間の過ごし方について、気になることはないですか？
 元教員の支援者の助言を得て、お母さんたちどうして語り合いますか。
 日時：4月15日、5月13日、6月10日、7月8日(水曜日)
 10:30~お昼過ぎまで
 場所： ラポールひらかた
 参加費： 無料
 問合せ：c-k@love-dugong.net または、
 090-5893-5635 (とよたか)
 ★予定変更の場合があるので、必ずご連絡ください。

★音楽でリフレッシュ!

- 快い音でゆったりとした楽しい時間を仲間と一緒に思いっきり声を出して心身共にリフレッシュしませんか？
 日時：4月16日(木) 14:00~15:30
 場所：サンプラザ生涯学習市民センター 5階 視聴覚室
 日時：4月26日(日) 15:00~16:30
 場所：南部生涯学習市民センター 2階 音楽室
 参加費：500円(初回無料)
 申し込み・問合せ 音楽でリフレッシュ! 担当：中嶋
 TEL: 072-840-5493

みんなでつくる広場「ちょこっと」4月のイベント

- 4/ 4 (土) 10時~12時 脳トレ 200円
 4/ 5 (日) 13時半~15時半 アコーディオンライブ
 場所・楠葉野田公民館 300円
 4/ 7 (火) 13時半~15時 習字サークル 100円
 4/15 (水) 12時~16時 皿うどん 300円
 4/18 (土) 13時半~15時 絵手紙サークル 200円
 4/19 (日) 10時~14時 ちょこっとバザー
 4/21 (火) 13時半~15時 習字サークル 100円
 4/22 (水) 12時~16時 五行歌 100円
 4/24 (金) 10時~12時 健康広場 200円
 4/26 (日) 13時半~ みんなで歌おう・誕生会
 参加費 300円(コーヒー・ケーキ付)
 4/27 (月) 13時半~15時 はがき絵 200円
 自転車修理は下記に電話でご相談下さい。
 お問合せ 072-856-9439
 ホームページ <http://tyokotto.justhpb.jp/>

「関西への避難者たちの声」展示

- (「Thanks&Dream(東日本大震災避難者の会)」より)
 ■日時 5月5日(火・休)~10日(日)
 ■会場 交野市青年の家ロビー
 (京阪交野線交野市駅から東へ徒歩約5分)
 ■主催および連絡先
 「Thanks&Dream」サポーターズ 09045692685(藤岡)
 ■参加費 無料
 福島県などから関西へ避難している方々の生の声を集めておられる東日本大震災避難者の会「Thanks&Dream」からお借りしたものを、交野市の「青年の家」ロビーで展示させていただきます。是非、多くの方にご来場いただきたいです。

無添加石けん商品・手作り品

4月5月販売のお知らせ!

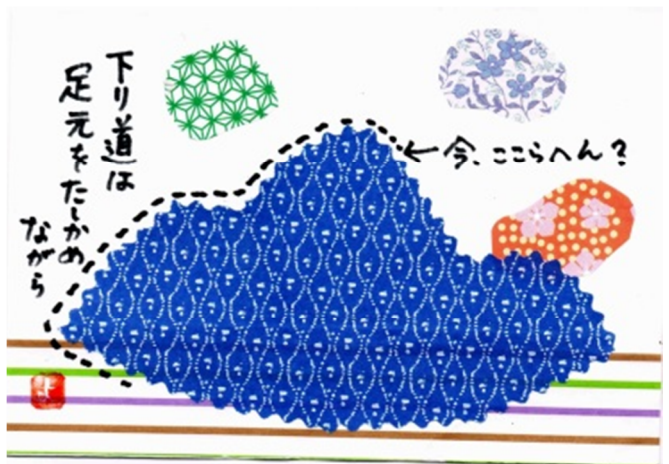
- 4/6(月)5/11(月)5/18(月)
 :バザー(枚方市役所前)10:30~
 4/11(土):黄色いレシートキャンペーン
 (イオン枚方店の食料品レジ前)
 5/19(火):廃油回収(枚方市役所前)10:30~

 近くにお立ち寄りの際は、ぜひいらしてくださいね^^
 皆でお待ちしております!
 障害者労働センター:連絡先 (072-848-0508)

即興ダンス公演 みみをすます

一谷川俊太郎同名詩集(福音館書店)より

- 日時:2015年4月29日(祝・水)午前11時半~
 上演時間:30分。その後、岩下徹さんとのトークセッション(20分弱)
 (※雨天決行・荒天の場合、中止となる可能性があります)
 ■会場:鞠(うつほ)公園・東園(四ツ橋筋沿い入口周辺)
 ■主催および連絡先:ウルトラ自由プロジェクトゆきともわは
 ははは ultrapj@hotmail.co.jp
 ■参加費用:1,000円(活動協力金)
 即興ダンスをソロで行いながら山海塾の舞踏手でもある岩下徹さんによる即興ダンスの公演です。(午後はWSあり、定員30人、参加費2500円)
 詳細:<http://innocence-music.jimdo.com>
 ♣おまけのお知らせ♣河原でピクニック踊らにヤソソソソソ大作戦@河川公園(枚方地区)は5月に予定しています。



LIPは、次の場所に置かせていただいています。

枚方市

- ★ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3F ウィル・ひらかた NPO センター
- ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
- ★ 北河内ボランティアセンター [磯島茶屋町 20-1-101 072-848-4166]
- ★ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた [招提南町 2-50-1 072-850-4400]
- ★ コミュニティカフェ テール [西禁野 1-3-27 禁野ロバース前 072-848-0418]
- ★ NPO 法人 りりあん [長尾元町 6-39-15 lilian@kcatzq.ne.jp]
- ★ 婦人洋品店 シャルム [南楠葉 1 丁目 2-16 ぐずは公民館向かい 072-850-1362]
- ★ 喫茶 Dik Dik [岡本町 8-17 072-846-5377]
- ★ 街かどデハウス 藤阪愛逢 [藤阪元町 2-27-1 072-855-6978]
- ★ 泉屋 楠葉店 [楠葉並木 2-2-2 072-868-3060]
- ★ 身体障害者共同作業所 キップ枚方コミュニケーションズ [堤町 2-1-103 072-861-6360]
- ★ 京阪総合会計事務所 [西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301 072-805-5252]
- ★ ソーイングの店 みなよし [香里ヶ丘 3-11-3-4 072-854-0756]
- ★ 枚方市地域包括支援センター 社協こもれび
[南楠葉 1-30-1 エクセレントビル 203 号室 072-856-9177]
- ★ WAVE34(ボウリング場) [田口 4-11-8 072-848-0450]
- ★ ヘアースタジオばべば [南楠葉 2 丁目 4-3 072-850-9070]
- ★ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) [大田内町 2 丁目 1-20 072-841-1221]
- ★ 枚方市役所 津田支所 [津田北町 2-25-1 072-858-1502]
- ★ (財)枚方市文化国際振興団 [岡東町 8-33 市民会館内 072-843-1122]
- ★ 枚方市総合福祉センター [津田東町 2-26-1 072-858-5835]
- ★ (社)福やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ばびるす [大字尊延寺 2200 072-859-0245]
- ★ NPO 法人 パーソナルサポートひらかた [中宮山戸町 10-12-105 072-848-8825]
- ★ 自閉症療育センター Link [岡東町 24-10 アイエス枚方ビル3階 072-841-2411]
- ★ 紅茶専門店 VIE [南楠葉 1-1-34 072-856-2355]
- ★ shot bar カボチャソース [牧野下島町 14-22 072-809-7676]
- ★ ポパイ商店 [山之上 2 丁目 16-9 072-846-7232]
- ★ NPO 法人 ハートネット [村野西町 1-27 072-805-4373]
- ★ クッキー工房おれんじはうす [交北 3 丁目 3-10 072-856-8378]
- ★ 陶器食器のお店 a new sprout [堤町 2-14 072-846-9550]
- ★ 雑貨/カフェ ルポ・デ・メディ [堤町 10-12 072-843-1525]
- ★ 渦潮ベーカリー楠葉店 [南楠葉 1-30-6 072-856-5420]
- ★ 輝きプラザ「きらら」[車塚 1-1-1]
- ★ 三代目たぐちゃん ビーコ [牧野南 2 丁目 7-30 080-3785-1728]
- ★ MIKIHOUSE キャラメル [牧野南 2-9-15-105 072-857-6626]
- ★ 株式会社 丸天酒店 [牧野南 2-5-23 0120-39-7003]
- ★ Mogaloga Dining 枚方宿 [堤町 2-15 072-846-3535]
- ★ bar moonshine [宇山町 4-8 072-866-5667]
- ★ とくふうホーム [大字尊延寺 4592-24 072-858-4058]
- ★ 音楽療法スペース ウッドヴィレッジ [牧野下島町 9-12 070-857-3540]
- ★ みんなでつくる広場「ちよこっと」[楠葉野田 2-30-8 072-856-9439]
- ★ スパレィ枚方南 [津田山手 1 丁目 24-1 072-808-4126]
- ★ やすらぎの丘霊苑 [大字尊延寺 4588 番 4 072-896-1212]
- ★ 苺のいえ [甲斐田町 5 番 25 号ウエストヒルズ 102 号 072-805-2660]
- ★ ちいさいまぐえん みんなの里 [楠葉並木 2-28-4 072-845-6814]
- ★ 韓国茶が楽しめるカフェ「Cafe Cajjo」[西禁野 2-8-3 072-848-8481]
- ★ ぐずはアートギャラリー 楠葉花屋町 15-1-Z302 本館ハナノモール 3 階

そのほか

- ★ フレッシュバーカリー ラッキー [寝屋川市早子町 18-1 072-821-0413]
- ★ ヘアサロンおおまち [交野市私部 3-17-2 072-891-5024(予約優先)]
- ★ えんでら村作業所 [交野市天野分原町 2 丁目 14-20 072-893-4890]
- ★ 小規模通所授産所施設 ミルキーウェイ [交野市天野分原町 2 丁目 14-20]
- ★ 交野市役所内ネットワーク [交野市私部 1 丁目 1-1]
- ★ 大阪府衛生会附属診療所 [高槻市奈佐原 955 072-696-3351]
- ★ 宇治田原社会福祉事務所 [綴喜郡宇治田原町荒木天皇 2 0774-88-2394]
- ★ むく福祉会 ワークホーム れつつ [綴喜郡宇治田原町貫田船戸 38-1 0774-88-5846]
- ★ ベビーフェイスプラネット松井山手 [八幡市欽明台北1 ソフィアモール内 075-982-3271]
- ★ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ [大阪市淀川区木川西 3-4-20 2F 06-6885-8475]
- ★ 西宮男女共同参画センター ウェーブ [西宮市高松町 4-8 0798-64-9495]
- ★ ふらっとねやがわ [寝屋川市香里南之町 16 番 15 号 JA ビル香里 4F 072-832-5580]
- ★ 大東市立生涯学習センター アクロス [大東市末広町 1-301 072-869-6505]
- ★ フェルデンハウス北斗星 [寝屋川市田井町 5-26 070-5435-1965]
- ★ 大阪市立青少年センター KOKOPLAZA [大阪市東淀川区東中島 1-13-13 06-6370-5421]

応援ありがとうございます！

LIP 応援団

樺井良祐さん

LIP 会計報告 (前号以降)

金額(円)	内容
76,162	前号から繰り越し
2,000	応援団寄付
1	銀行利子
▼246	郵送代
▼500	3月ロッカー代
▼4,240	3月号印刷代
73,177	計(次号へ繰り越し)

■ 3 頁の記事に登場されている、新居優太郎さんが府立春日丘高校定時制課程に合格されました。おめでとうございます！ 新たな出会いで充実した高校生活を送られますように……。 (T)

■ 表紙をリニューアルしました♪ 10 年間ほぼ変えてなかった題字を、より目立つものに変えています。今年 8 月に、LIP は創刊 10 周年を迎えます。記念事業を思案中です。 (w)

■ LIP は市民が伝えたいことを書き、市民が印刷し、市民が配布する地域密着型情報紙です。いつでも原稿やボランティアを募集しています♪

「枚方市民にだけ」
読んでほしい情報サイト

枚方つーしん

検索

イラスト 表紙/P7: 平井由恵

P2: よし美